

科名 外科 外34(a)

対象疾患名 大腸癌・胃癌

プロトコール名 mFOLFOX6

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	...	14
1	CVポート	メイン3-①	生食	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓			
2	CVポート	側管①	グラニセトロンバッグ	1mg	30分かけて	↓			
			ガモファー注	20mg					
			ネオレスタール	10mg					
			デキサート注	9.9mg					
			又は						
3	CVポート	側管①	パロノセトロンバッグ	0.75mg	30分かけて				
			ガモファー注	20mg					
			ネオレスタール	10mg					
			デキサート	9.9mg					
4	CVポート	メイン3-②	レボホリナート注	200mg/m ²	2時間かけて	↓			
			5%ブドウ糖液	250mL					
5	CVポート	側管②	オキサリプラチン注	85mg/m ²	2時間かけて	↓			
			5%ブドウ糖液	250mL					
6	CVポート	側管③	フルオロウラシル注	400mg/m ²	急速静注	↓			
			5%ブドウ糖液	50mL	3～5分				
7	CVポート	メイン3-③	フルオロウラシル注	2400mg/m ²	46時間持続静注				
			生理食塩液	mL※	バクスターインフューザーSV2.5	→			

※生理食塩液の量は5-FUの量により決定する。

1クール=14日

～MEMO～

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2～4にデカドロン1回4mgを1日2回朝、昼食後に内服。(8mg/day)

【注1】オキサリプラチンは必ず5%ブドウ糖で希釈。(薬効がおちる。)

【注2】デキサート注は6.6～19.8mgで選択可。

【注3】オキサリプラチンのアレルギー反応は他の薬剤と出現形態が違うので注意する。

(現在は4～16クール目、投与30分経過後に出現することが多いと報告されている。2007.10)